

令和5年

救急統計

前橋市消防局

目 次

	頁
1 救急業務の実施状況	1
(1) 救急出動の状況	1
(2) 消防隊との連携活動の状況	1
(3) 前橋ドクターカー運用の状況	2
(4) 傷病程度別搬送人員の状況	2
(5) 急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況	2
(6) 現場到着までの所要時間	3
(7) 医療機関収容までの所要時間	3
(8) 応急処置等実施状況	3
2 救急救命士	4
3 高速自動車国道における救急業務	4
4 住民に対する応急手当の普及	4
5 緊急通報システム	5
6 病院案内（救急病院案内テレホンサービス）状況	5
(1) 診療科目別病院案内状況	5
(2) 時間帯別病院案内状況	5
(3) 曜日別病院案内状況	5
統計表	
1 各署別、月別出動状況	6
2 休日、昼夜別出動状況	7
3 覚知別出動状況	7
4 事故別、曜日別出動状況	8
5 事故別、傷病程度別搬送状況	9
6 不搬送理由	10
7 年齢別、傷病程度別搬送状況	10
8 年齢別搬送状況	11
9 発生場所別搬送人員状況	12
10 事故別、時間別出動状況	12
11 事故別応急処置・観察実施状況	13
12 管外市町村別医療機関搬送状況	13
13 署別医療機関指定理由状況	14
14 医療機関別収容状況	15

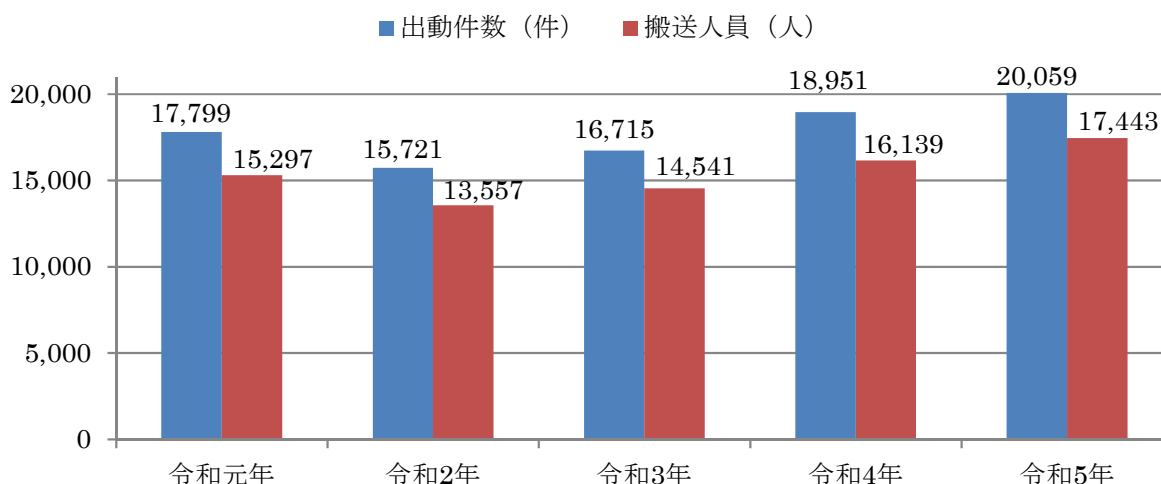
1 救急業務の実施状況（構成比の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。）

(1) 救急出動の状況

令和5年の救急業務の実施状況は20,059件で、前年の18,951件と比較して1,108件（+5.8%）増加しています。また、搬送人員は17,443人で、前年の16,139人と比較して1,304人（+8.1%）増加しており、市民の19人に一人*が搬送されていることとなります。出動件数は、1日平均55.0件（前年51.9件）で、26.2分に1回の割合で救急隊が出動しています。

※ 令和5年12月末日の人口より算出

区分年	出動件数 (件)	対前年増減数 (件)	出動件数に占める急病件数 (%)	搬送人員 (人)	対前年増減数 (人)	搬送人員に占める急病人員 (%)
令和元年	17,799	538	10,615 (59.6%)	15,297	-276	9,675 (63.2%)
令和2年	15,721	-2,078	9,324 (59.3%)	13,557	-1,740	8,458 (62.4%)
令和3年	16,715	994	9,960 (59.6%)	14,541	984	9,092 (62.5%)
令和4年	18,951	2,236	11,689 (61.7%)	16,139	1,598	10,369 (64.2%)
令和5年	20,059	1,108	12,457 (62.1%)	17,443	1,304	11,297 (64.8%)



(2) 消防隊との連携活動の状況

令和5年中の20,059件の救急出動のうち、2,340件（全体の11.7%、1日平均6.4件）が消防車との連携活動をしています。2,340件の連携活動のうち、119番通報の状況から重症が疑われ、救急出動の多発により救急車の遅延が予想される場合や、救急隊のみでは迅速な対応ができないと予想される場合などに消防隊（Pumper）と救急隊（Ambulance）が同一の現場に同時に出動し、連携して活動をするPA連携は2,182件となっています。また、幹線道路での交通事故や2階以上から傷病者を搬送するといった現場活動に増員が必要となる際に、救急隊長の要請により現場到着後に消防隊等が出動し、同一の現場で連携して活動をする救急隊支援は147件となっています。

区分年	PA連携 (件)	救急隊支援 (件)	その他(件)	合計 (件)
令和元年	2,331	295	85	2,711
令和2年	2,519	199	73	2,791
令和3年	2,520	155	21	2,696
令和4年	2,503	148	18	2,669
令和5年	2,182	147	11	2,340

(3) 前橋ドクターカー運用の状況

平成25年2月より運用を開始した前橋ドクターカーは、平成30年3月から前橋赤十字病院と群馬大学医学部附属病院による協力のもと、2台体制での運用となりました。令和5年は828件の要請のうち、811件に出動し、そのうちドクターカー医師が接触した件数が、450件となっています。

区分 年	要 請 (件)	出 動 (件)	ドクターカー連携 (件)
令和4年	871	851	398
令和5年	828	811	450
対前年増減数	-43	-40	52

※ドクターカー連携とは、救急隊とドクターカーが出動し、ドクターカー医師が実際に傷病者に接触したものです。

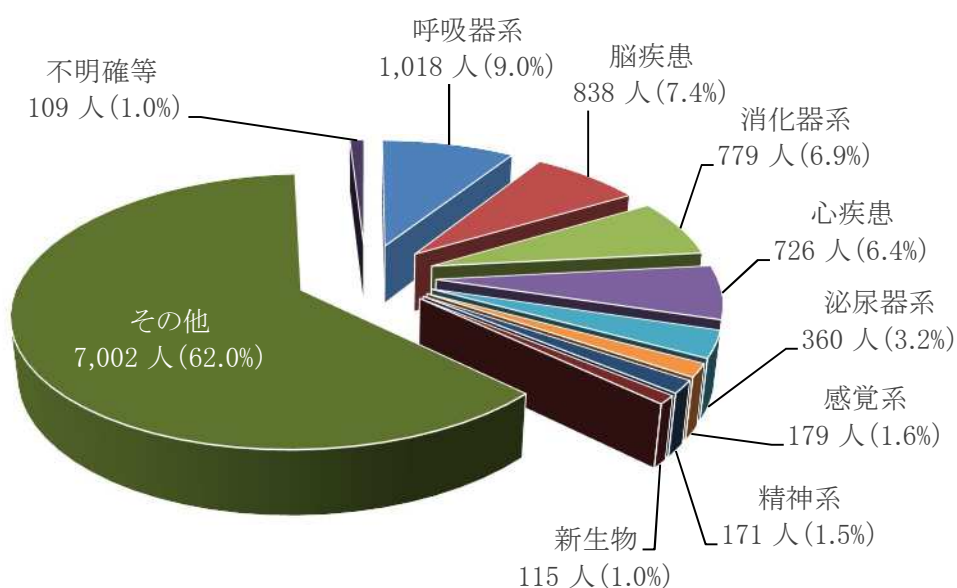
(4) 傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員のうち、死亡、重症、中等症の傷病者の割合は全体の63.4%であり、入院加療を必要としない軽症の傷病者、その他の割合は、36.6%となっています。

区分 事故種別	死亡 (人)	重症 (人)	中等症 (人)	軽症 (人)	その他 (人)	合計 (人)	割合 (%)
急 病	34	1,347	5,924	3,992	0	11,297	64.8%
交通事故	1	51	322	808	0	1,182	6.8%
一般負傷	2	186	1,166	1,162	0	2,516	14.4%
そ の 他	1	476	1,552	419	0	2,448	14.0%
合 計	38	2,060	8,964	6,381	0	17,443	100.0%
割 合	0.2%	11.8%	51.4%	36.6%	0.0%	100.0%	

(5) 急病に係る疾病分類項目別搬送人員の状況

急病による搬送人員11,297人の内訳をみると、呼吸器系(9.0%)、脳疾患(7.4%)、消化器系(6.9%)の順となっています。

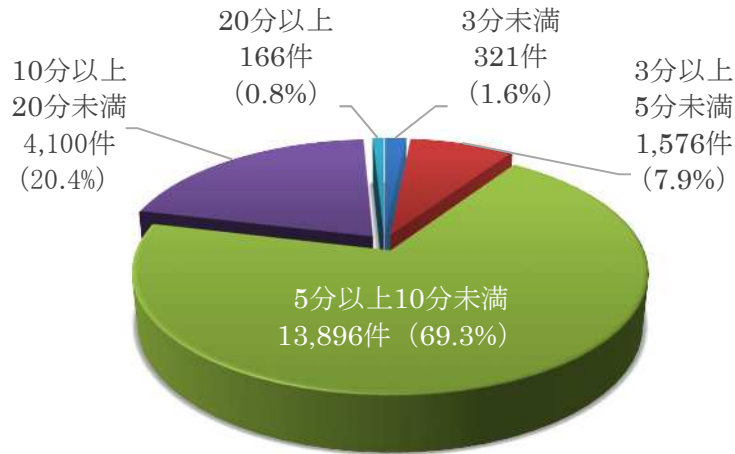


(6) 現場到着までの所要時間

出動件数20,059件のうち、現場到着所要時間別（※救急事故の入電から現場に到着するまでに要した時間別）の出動件数の状況は、5分以上10分未満が13,896件（全体の69.3%）で最も多く、次に10分以上20分未満が4,100件（同20.4%）となっています。

なお、これらの現場到着平均所要時間※は、8.2分（前年7.9分）となっています。

※ 現場到着平均所要時間の統計方法は、国の統計方法（入電時刻および現場到着時刻に秒単位を含めない統計処理）に合わせています。

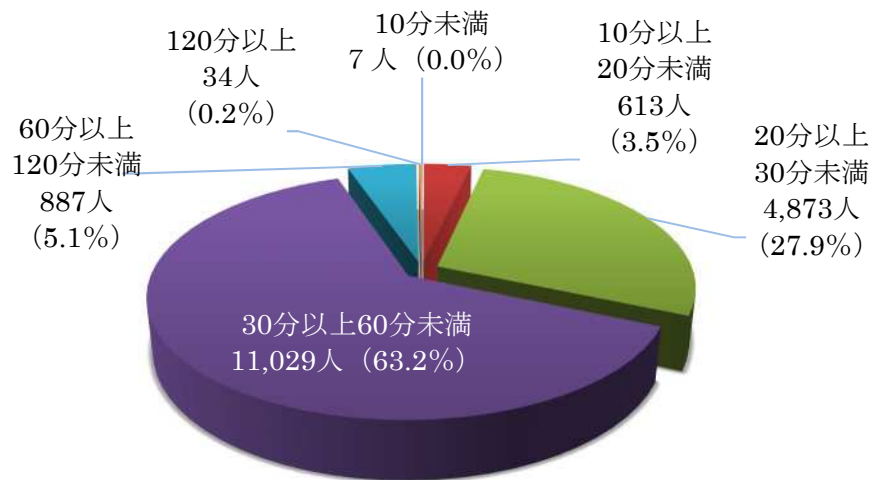


(7) 医療機関収容までの所要時間

搬送人員17,443人についての収容所要時間別（※救急事故の入電から医療機関等に収容するまでに要した時間）の状況は、30分以上60分未満の11,029人（全体の63.2%）で最も多く、次に20分以上30分未満が4,873人（27.9%）となっています。

なお、これらの医療機関収容までの平均所要時間は、36.5分（前年36.6分）となっています。

※ 国の統計方法「入電から医療機関収容（傷病者を医療機関の医師等に引き継いだ時間）」に合わせています。



(8) 応急処置等実施状況

搬送人員17,443人のうち、救急隊員が応急処置等を行った傷病者は17,424人（全体の99.9%）で応急処置等の回数は68,330回となっています。

	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
処置対象人員(人)	11,294	1,181	2,514	2,435	17,424
応急処置等(回数)	45,939	4,577	9,159	8,655	68,330

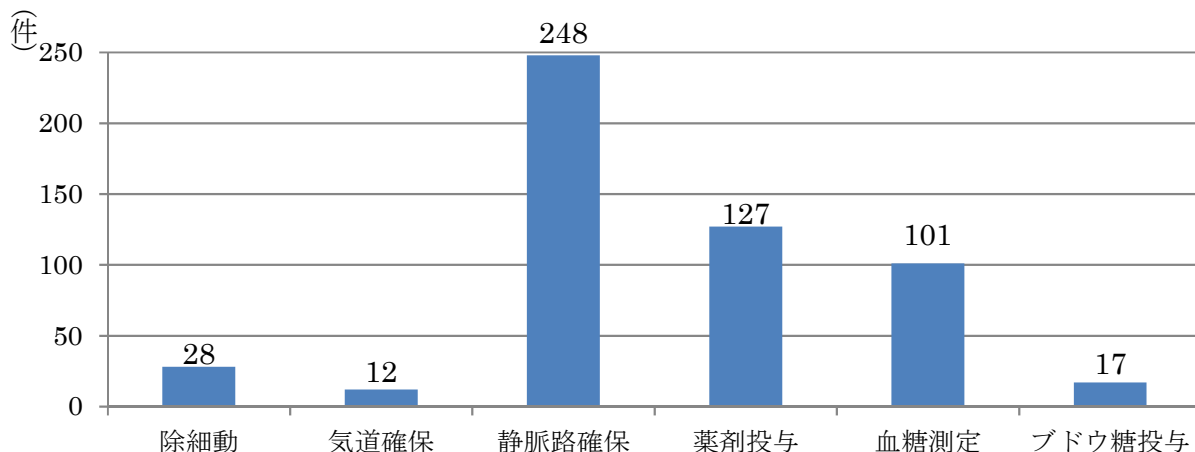
(注) 一人に対して複数の処置を含む。

(詳細は、統計表P6～15参照)

2 救急救命士

救急救命士が行える救急救命処置（除細動・気道確保・静脈路確保・薬剤投与・血糖測定・ブドウ糖投与）は533件実施され、内訳として除細動28件、気道確保12件、静脈路の確保248件、薬剤投与127件、血糖測定101件、ブドウ糖投与17件となっています。

なお、令和5年12月31日現在、90人の職員が救急救命士の資格を取得しています。



3 高速自動車国道における救急業務

管内にある高速自動車国道は、関越自動車道及び北関東自動車道（担当合計距離は32.6km）で3か所のインターチェンジを担当しています。

救急出動件数は14件で、内訳として交通事故が10件で最も多く、合計13人を搬送しています。

（参考）高速自動車国道は一般道と異なり、上下線相互の乗り入れが出来ない形態となっているため、インターチェンジの所在地を管轄する消防本部（局）間で協定を結び救急業務を実施しています。

本市消防局では関越自動車道、北関東自動車道のジャンクション1か所、インターチェンジ3か所を管轄しています。

ジャンクション	高崎ジャンクション
インターチェンジ	前橋インターチェンジ
	前橋南インターチェンジ
	駒形インターチェンジ

4 住民に対する応急手当の普及

応急手当の講習は、定期的に行う救命講習と、随時申し込みによる救命講習と応急手当講習等があります。令和5年の総実施回数は340回で、普通救命講習99回、上級救命講習4回、応急手当講習218回、救命入門コース19回となり、AED（自動体外式除細動器）の取り扱い内容を含め実施しています。

また、受講者数は9,071人で、応急手当講習が5,685人と最も多く、次に普通救命講習1,772人、救命入門コース1,529人、上級救命講習85人となっています。



5 緊急通報システム（構成比の数値は、単位未満を四捨五入しています。）

高齢者宅等に設置されている緊急通報システムからの通報による、救急隊が出動した事案は46件でした。

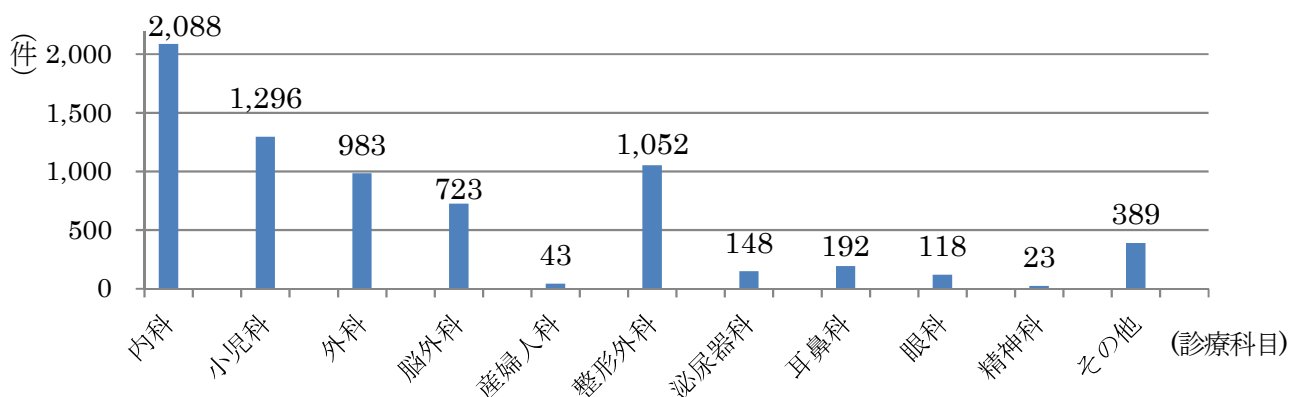
緊急通報システムとは、高齢者等（身体の状態が良くない一人暮らし等の方）が緊急ボタンを押すことにより、消防局又は委託機関（安全センター）に自動的に通報できる電話を設置し、緊急時の救護態勢を整えるシステムです。本市では、令和5年12月31日現在、422人の方が設置しています。

6 病院案内（救急病院案内テレホンサービス）状況

救急病院案内テレホンサービスによる病院案内件数は7,055件あり、1日に19.3件の病院案内をしたこととなります。

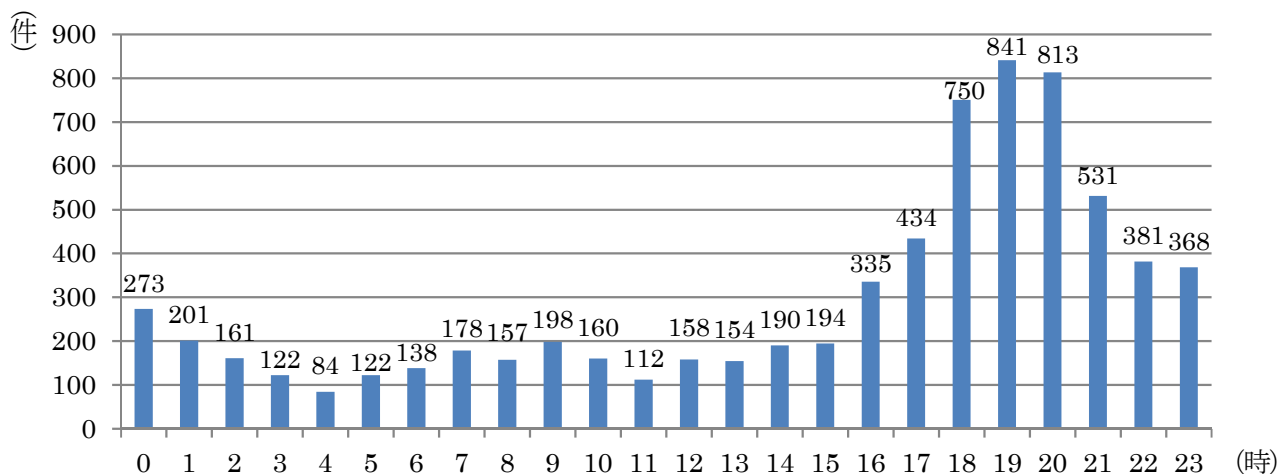
(1) 診療科目別病院案内状況

診療科目別では、内科2,088件（29.6%）、次に小児科1,296件（18.4%）、整形外科1,052件（14.9%）、外科983件（13.9%）の順に案内件数が多くなっています。



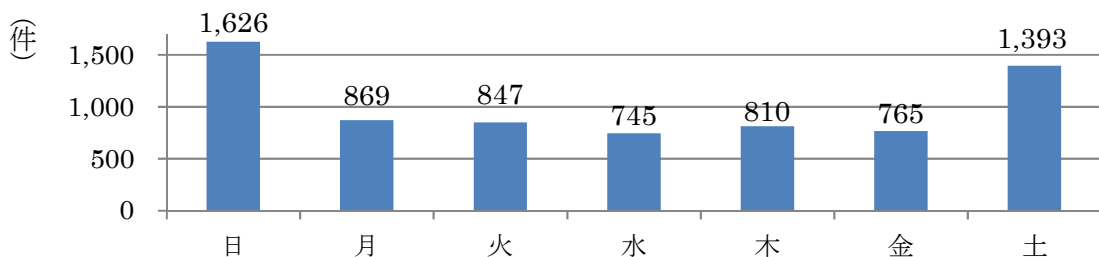
(2) 時間帯別病院案内状況

案内状況の時間帯別では、18時から21時までが多くなっています。



(3) 曜日別病院案内状況

曜日別では、日曜日1,626件（23.0%）と土曜日1,393件（19.7%）が多く、全体の42.8%となっています。



(注) 救急病院案内テレホンサービスは、救急車を要請するほどの緊急性がないが、診療を受けたいと希望する場合に医療機関の案内を行うものです。

令和5年 統計表

1 各署別、月別出動状況

事故別 署別	(件)											合 計
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
中央消防署	19	0	0	152	14	23	371	3	26	1,591	299	2,498
千代田分署	12	0	1	187	18	49	399	12	30	1,758	426	2,892
赤坂分署	5	0	0	108	13	11	197	2	9	1,006	152	1,503
東消防署	18	0	0	71	13	3	161	2	14	776	70	1,128
宮城分署	2	0	0	36	13	10	111	2	7	510	20	711
西消防署	12	0	1	168	15	22	278	3	15	1,245	285	2,044
利根分署	3	2	0	123	22	20	265	4	12	1,242	202	1,895
南消防署	13	0	0	117	18	20	253	1	16	1,152	171	1,761
城南分署	5	0	0	82	18	13	127	3	8	577	98	931
北消防署	25	1	0	136	21	28	312	7	25	1,430	236	2,221
白川分署	2	0	0	60	10	11	163	4	12	847	56	1,165
救急課	3	0	0	47	9	8	62	0	10	323	848	1,310
合計	119	3	2	1,287	184	218	2,699	43	184	12,457	2,863	20,059

	(件)											合 計
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
1月	15	0	0	87	14	7	237	3	11	1,119	223	1,716
2月	14	0	1	89	13	11	188	5	13	843	209	1,386
3月	11	0	1	108	17	19	237	3	11	930	231	1,568
4月	13	0	0	113	11	19	228	2	17	875	199	1,477
5月	11	0	0	114	13	20	198	1	7	916	212	1,492
6月	5	0	0	108	16	25	187	2	15	972	265	1,595
7月	5	3	0	120	20	33	226	6	15	1,246	255	1,929
8月	13	0	0	93	19	19	244	4	19	1,249	235	1,895
9月	11	0	0	101	18	17	215	3	24	1,136	251	1,776
10月	4	0	0	116	14	13	251	5	23	1,077	270	1,773
11月	7	0	0	118	14	24	212	3	18	989	246	1,631
12月	10	0	0	120	15	11	276	6	11	1,105	267	1,821
合計	119	3	2	1,287	184	218	2,699	43	184	12,457	2,863	20,059

令和5年

2 休日、昼夜別出動状況

事故別 区分													(件)
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
平日	昼	63	1	1	832	151	96	1,503	8	87	6,200	2,445	11,387
	夜	35	2	0	239	15	40	597	20	71	3,680	208	4,907
休日	昼	15	0	1	165	13	77	451	2	11	1,634	155	2,524
	夜	6	0	0	51	5	5	148	13	15	943	55	1,241
合計		119	3	2	1,287	184	218	2,699	43	184	12,457	2,863	20,059

(昼…7時00分～18時59分まで、夜…19時00分～翌日6時59分までをいう。)

3 覚知別出動状況

事故別 覚知別													(件)
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
自己覚知		1	0	0	2	1	0	2	0	4	55	58	123
専用電話		110	3	2	1,216	178	206	2,660	41	170	12,241	2,730	19,557
加入電話		5	0	0	5	0	3	13	1	4	58	11	100
警察電話		0	0	0	7	0	0	2	1	5	16	5	36
かけつけ通報		0	0	0	3	2	1	19	0	1	74	0	100
消防覚知		3	0	0	53	3	1	3	0	0	10	58	131
その他		0	0	0	1	0	7	0	0	0	3	1	12
合計		119	3	2	1,287	184	218	2,699	43	184	12,457	2,863	20,059

注 事故別のその他には、転院搬送、医師搬送、資機材搬送、その他搬送を含む。

令和5年
4 事故別、曜日別出動状況

(件)

事故別	曜日								
	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計	
火災	14	20	22	14	24	10	15	119	
自然災害	0	3	0	0	0	0	0	3	
水難事故	0	0	1	0	1	0	0	2	
交通事故	158	175	188	213	172	185	196	1,287	
労働災害	12	27	30	32	33	26	24	184	
運動競技	55	15	11	26	20	36	55	218	
一般負傷	424	407	367	339	390	362	410	2,699	
加害	12	5	7	4	2	5	8	43	
自損行為	19	35	29	36	31	16	18	184	
急病	1,894	1,938	1,714	1,638	1,730	1,743	1,800	12,457	
その他の	転院搬送	111	345	307	275	333	193	1,865	
	医師搬送	15	162	141	190	146	150	7	811
	資器材輸送	3	8	6	11	15	6	5	54
	その他	24	23	20	13	19	16	18	133
合計	2,741	3,163	2,843	2,791	2,916	2,856	2,749	20,059	

注 転院搬送には、ドクターヘリ収容後に医療機関への搬送事案を含む。

令和5年
5 事故別、傷病程度別搬送状況

(人)

月別 事故別 傷病程度別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
急 病	死 亡	0	5	3	3	3	2	4	3	0	3	4	4	34
	重 症	153	114	112	117	95	98	116	88	107	108	120	119	1,347
	中等症	513	367	441	434	450	469	585	568	553	544	471	529	5,924
	軽 症	299	251	282	263	290	325	439	469	366	326	317	365	3,992
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	死 亡	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	重 症	5	6	5	4	5	2	6	0	3	9	4	2	51
	中等症	26	34	23	23	26	27	32	23	23	27	26	32	322
	軽 症	43	49	65	74	75	67	85	67	62	68	82	71	808
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般 負 傷	死 亡	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	重 症	17	17	19	17	15	13	18	13	9	14	13	21	186
	中等症	97	83	105	100	87	84	90	98	76	115	100	131	1,166
	軽 症	92	74	95	100	80	76	109	116	115	111	90	104	1,162
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	重 症	39	38	44	30	30	39	39	36	35	42	47	57	476
	中等症	115	95	130	112	122	146	155	121	150	132	128	146	1,552
	軽 症	25	36	41	37	30	37	51	34	39	31	34	24	419
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	死 亡	0	5	4	3	3	4	4	3	1	3	4	4	38
	重 症	214	175	180	168	145	152	179	137	154	173	184	199	2,060
	中等症	751	579	699	669	685	726	862	810	802	818	725	838	8,964
	軽 症	459	410	483	474	475	505	684	686	582	536	523	564	6,381
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1,424	1,169	1,366	1,314	1,308	1,387	1,729	1,636	1,539	1,530	1,436	1,605	17,443	

- 注 1 重症とは、傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするものをいう。
 2 中等症とは、傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないものをいう。
 3 軽症とは、傷病の程度が入院加療を必要としないものをいう。
 4 その他とは、医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したものをいう。

令和5年
6 不搬送理由

(件)

事故別 不搬送理由	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
辞退（到着前）	0	0	0	4	0	0	5	1	0	23	1	34
辞退（到着後）	6	1	0	134	3	2	144	6	16	726	37	1,075
拒否	1	0	0	10	0	0	19	0	2	57	4	93
死亡	1	0	0	1	0	0	2	1	28	243	14	290
他車（隊）搬送	0	0	0	6	0	0	5	0	3	50	10	74
傷病者なし	92	0	1	28	0	0	7	1	1	13	39	182
誤いたずら	6	0	0	1	0	0	1	0	1	6	26	41
その他	0	0	0	8	0	0	6	0	2	52	869	937
合計	106	1	1	192	3	2	189	9	53	1,170	1,000	2,726

注 令和3年から不搬送理由の定義が見直されたため、項目が変更されました。

7 年齢別、傷病程度別搬送状況

(人)

年齢 程度	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	合 計
新生児 (生後28日以内)	0	1	52	7	0	60
乳幼児 (生後29日以上7歳未満)	0	19	335	513	0	867
少年 (7歳以上18歳未満)	0	14	248	478	0	740
成人 (18歳以上65歳未満)	3	454	2,155	2,405	0	5,017
高齢者 (65歳以上)	35	1,572	6,174	2,978	0	10,759
合 計	38	2,060	8,964	6,381	0	17,443

令和5年
8 年齢別搬送状況

(人)

事故別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
年令別		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
		害	害	事	事	害	競	負		為		他	
0～ 3歳	男	0	0	0	3	0	0	71	0	0	280	50	404
	女	0	0	0	6	0	0	49	0	0	185	40	280
4～ 6歳	男	0	0	0	6	0	1	34	0	0	112	3	156
	女	0	0	0	8	0	0	15	1	0	59	4	87
7～ 17歳	男	0	0	0	94	0	94	47	0	0	184	18	437
	女	0	0	0	55	0	24	22	1	16	177	8	303
18～ 19歳	男	0	0	0	27	2	7	4	1	1	33	4	79
	女	0	0	0	25	6	2	3	2	5	50	4	97
20～ 29歳	男	1	0	0	98	13	12	32	2	15	254	21	448
	女	0	0	1	75	10	9	18	0	18	325	34	490
30～ 39歳	男	2	0	0	59	19	19	44	2	8	278	21	452
	女	1	0	0	51	3	4	17	2	15	248	61	402
40～ 49歳	男	0	1	0	80	28	31	33	5	5	364	57	604
	女	0	0	0	49	3	1	33	3	14	288	34	425
50～ 59歳	男	1	1	0	80	35	9	66	2	9	438	86	727
	女	1	0	0	58	13	1	60	1	7	358	42	541
60～ 64歳	男	3	0	0	40	15	2	41	5	3	307	36	452
	女	0	0	0	32	4	3	44	2	3	179	33	300
65～ 69歳	男	1	0	0	35	9	1	60	1	0	398	70	575
	女	0	0	0	15	2	0	60	1	0	226	45	349
70歳 以上	男	2	0	0	148	16	0	686	5	6	3,243	638	4,744
	女	1	0	0	138	3	0	1,077	0	6	3,311	555	5,091
小 計	男	10	2	0	670	137	176	1,118	23	47	5,891	1,004	9,078
	女	3	0	1	512	44	44	1,398	13	84	5,406	860	8,365
合 計		13	2	1	1,182	181	220	2,516	36	131	11,297	1,864	17,443

令和5年

9 発生場所別搬送人員状況

(人)

種別 \ 場所	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	合 計
急 病	8,337	2,489	207	232	32	11,297
交 通	24	49	3	1,100	6	1,182
一 般 負 傷	1,627	602	23	226	38	2,516
そ の 他	141	2,142	126	28	11	2,448
合 計	10,129	5,282	359	1,586	87	17,443

10 事故別、時間別出勤状況

(件)

事故別 \ 時間別	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0~1	0	0	0	12	1	0	51	5	8	342	16	435
1~2	1	0	0	6	2	0	43	4	6	276	9	347
2~3	5	0	0	12	1	0	23	0	2	263	8	314
3~4	1	0	0	10	0	0	33	2	6	239	9	300
4~5	2	0	0	7	0	0	37	0	6	235	7	294
5~6	3	0	0	15	4	1	44	1	3	329	14	414
6~7	6	0	0	30	2	0	75	1	4	411	6	535
7~8	3	0	0	68	6	0	113	2	8	522	13	735
8~9	5	0	0	108	10	2	164	1	3	629	62	984
9~10	6	0	0	95	16	8	227	1	7	795	303	1,458
10~11	4	0	0	83	17	18	183	0	12	788	334	1,439
11~12	6	0	0	80	19	29	178	0	11	728	324	1,375
12~13	7	0	1	95	14	23	157	1	14	655	304	1,271
13~14	9	0	0	60	14	20	178	0	8	652	312	1,253
14~15	11	0	0	76	18	32	169	0	8	641	222	1,177
15~16	6	0	1	79	19	15	137	0	6	600	230	1,093
16~17	5	0	0	83	14	11	152	1	4	580	217	1,067
17~18	10	1	0	94	10	7	127	3	14	618	184	1,068
18~19	6	0	0	76	7	8	169	1	3	626	95	991
19~20	7	1	0	81	4	9	120	1	13	601	64	901
20~21	4	1	0	47	1	9	128	4	8	576	34	812
21~22	5	0	0	33	2	11	83	3	16	505	34	692
22~23	5	0	0	19	0	9	65	10	6	473	33	620
23~24	2	0	0	18	3	6	43	2	8	373	29	484
合 計	119	3	2	1,287	184	218	2,699	43	184	12,457	2,863	20,059

令和5年

11 事故別応急処置・観察実施状況

(応急処置)

(処置回数)

事故別 \ 応急処置	止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	喉頭鏡等	特定行為	その他	小計
急病	39	40	306	2,295	490	357	33	27	370	11,244	15,201
交通	47	402	7	62	12	33	140	0	6	1,106	1,815
一般負傷	207	223	22	131	22	50	359	12	29	2,413	3,468
その他	52	101	28	539	43	75	74	1	27	2,192	3,132
合計	345	766	363	3,027	567	515	606	40	432	16,955	23,616

(観察)

事故別 \ 応急処置	血圧測定	心音等聴取	血中酸素飽和度	心電図計測	小計	合計
急病	10,378	2,596	10,910	6,854	30,738	45,939
交通	1,105	277	1,137	243	2,762	4,577
一般負傷	2,305	271	2,413	702	5,691	9,159
その他	2,189	197	2,363	774	5,523	8,655
合計	15,977	3,341	16,823	8,573	44,714	68,330

12 管外市町村別医療機関搬送状況

(人)

市町村名	高崎市	伊勢崎市	渋川市	桐生市	みどり市	他の県内	県外	合計
搬送人員	939	925	390	22	51	68	11	2,406

令和5年
13 署別医療機関指定理由状況

指定理由 署別	家族・関係者	本人	医師	症状	直近	直近不可	その他	(人)
								合計
中央消防署	94	125	319	1,633	1	0	40	2,212
千代田分署	128	231	478	1,689	0	0	28	2,554
赤坂分署	89	139	193	977	0	0	9	1,407
東消防署	50	87	100	785	1	0	4	1,027
宮城分署	38	103	45	472	1	0	10	669
西消防署	100	101	307	1,285	1	0	20	1,814
利根分署	68	103	264	1,273	1	0	25	1,734
南消防署	57	89	195	1,200	3	0	30	1,574
城南分署	53	62	116	629	0	0	5	865
北消防署	123	141	285	1,461	1	0	24	2,035
白川分署	85	76	96	808	2	0	22	1,089
救急課	32	24	144	247	0	0	16	463
合計	917	1,281	2,542	12,459	11	0	233	17,443

令和5年
14 医療機関別収容状況

(人)

医療機関別		項目		令和4年搬送人員			令和5年搬送人員		
		管内	管外	計	管内	管外	計		
医療機関	告示医療機関	国・公立		3,254	595	3,849	3,438	500	3,938
		公 的		5,215	0	5,215	5,992	2	5,994
		私 的	病 院	4,814	1,709	6,523	5,141	1,791	6,932
			診療所	143	16	159	166	0	166
		計		13,426	2,320	15,746	14,737	2,293	17,030
	その他の医療機関	国・公立		2	72	74	6	57	63
		公 的		0	0	0	0	0	0
		私 的	病 院	184	49	233	197	52	249
			診療所	83	3	86	96	4	100
		計		269	124	393	299	113	412
関 計	国・公立		3,256	667	3,923	3,444	557	4,001	
	公 的		5,215	0	5,215	5,992	2	5,994	
	私 的	病 院	4,998	1,758	6,756	5,338	1,843	7,181	
		診療所	226	19	245	262	4	266	
	計		13,695	2,444	16,139	15,036	2,406	17,442	
その他の場所		0	0	0	1	0	1		
合 計		13,695	2,444	16,139	15,037	2,406	17,443		

- 注 1 告示医療機関とは、病院及び医院設置者の申し出により「救急病院を定める省令」に適合していると認めた病院及び医院について知事が告示したものをいう。
- 2 その他の医療機関とは、前1号以外のものをいう。
- 3 その他の場所とは、接骨院、航空機離着陸場等（臨時離着陸場を含む）をいう。